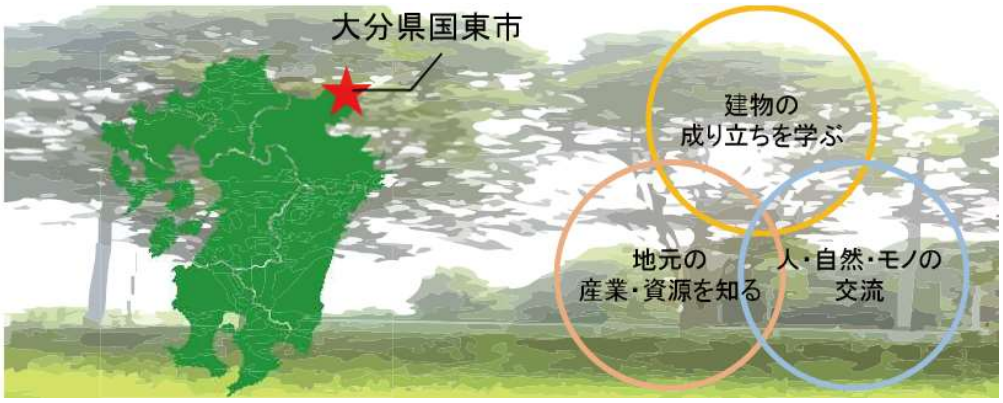
大分県国東市での茶室建設プロジェクト

I 大分県国東市活性化プロジェクト

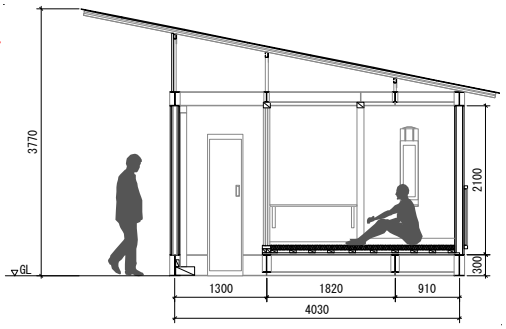




大分県国東市の子供たちと共に建屋を建設する産学官連携プロジェクト

Concept

- 地方行政や地域企業協力の下、構造計算や基本設計、実施設計を実際に行い、建屋の建設を目指す。
- 次世代の担い手となる子供たちが施工に携わることで、建築物の構成やつくり方を学び、地域住民が愛着を持って建屋を利用してもらう。



茶室イメージ図

II 茶室に導入した技術

1.嵌合式接合

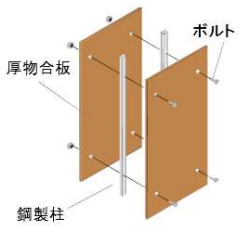




嵌合式接合・・・溶接やボルトを使用しない、部材を嵌め込むだけの工法

- ✓ 高度な技術を必要としないため、誰でも施工可能
- ✓ 接合作業を簡略化することで工期の短縮化を図れる

2.鉄骨木質耐力壁





鉄骨木質耐力壁・・・厚物合板と鋼部材による合成部材

- ✓ 簡易な工法であるため、工期の短縮につながる
- ✓ 耐震性能を有している

III 施工（2017年3月）



建て方



屋根工事



外装工事



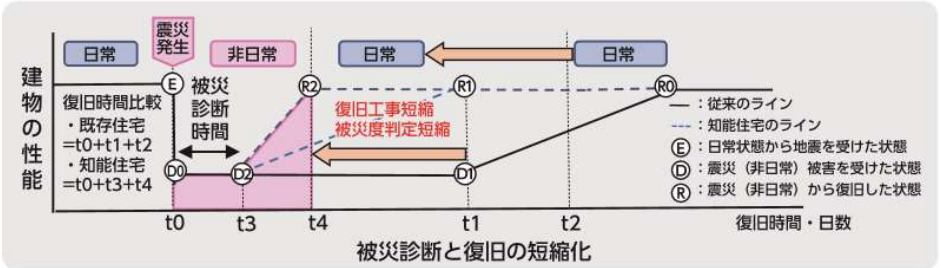
内装工事



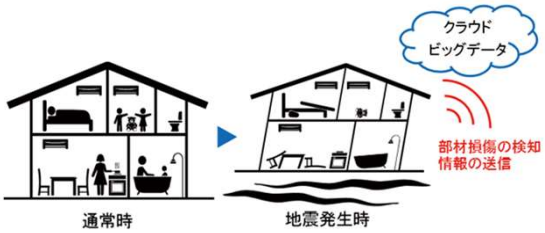
完成

IV 知能住宅の実現に向けて

IoTによる人生活や震災度を検知・解析・診断・通知するシステムの開発に向けた実験に建屋を使用



被災診断と復旧の短縮化



知能住宅イメージ図